墨水会代达り

題字:32回 石出直子

(旧府立第七中学校)都立墨田川高校全日制同窓会 発行責任者 泉 妻 秀 一



表紙の写真 アサヒビール社屋と高層ビル

墨田川3回 井 上 常 一

昨年1月に始まった感染症新型コロナウイルスは、満1年を 経過した令和3年1月現在第3次流行の嵐が吹き荒れている。

隣国から外洋で隔てられている日本には感染症などのような 細菌やウイルスの侵入が少ないように思われるが、我が国の歴 史を調べると平安時代あたりからこのような伝染性の病気であ る天然痘、はしか、コレラ、スペイン風邪などの流行性疾患が 外国より流入し多くの犠牲者を出しております。

今回のウイルスも実際の感染経路ははっきり分かりませんが、なんとか速くワクチンを接種し感染の流行をストップさせなければなりません。

我が母校も来年は創立100周年を迎えます。なんとかこの不 運を吹き飛ばし立派な100周年を迎えたいものです。

さて今回の表紙写真ですが、今までの風景写真とは少々情景 が異なる構成的な作品です。撮影地は本所吾妻橋にそびえるア サヒビヤホールを中心に付近の高層ビルの虚像と実像を取り入 れた作品です。ビル壁面のガラスウォールに映る曇り空の映り と高層マンションの手前のガラスに写り込んだデフォルメされた絵が面白いと思いました。この辺りで作品を作るつもりならもっと面白い作品がたくさん作れると思いました。また雲の無い快晴の写真以外は同じ作品は皆無であると思います。

この辺りはかつてアサヒビールの工場と吾妻橋の角には有名なアサヒビヤホールが有りましたが、現在はそれを引き継ぎ黒い壁面の逆四角形のビヤホールに変身、頭上には金色のオブジェを乗せ宣伝に使用しています。

付近にスカイツリーが出来てから繁盛している様子です。

このビルの裏にはアサヒの本社ビルが存在しその奥は墨田区 役所のビルが建っております。この庭に幕末に徳川家の家来と して、徳川幕府を倒滅すべく乗り込んだ勤王方の総督西郷と交 渉し江戸を戦火から守った幕臣勝海舟の銅像があります。

勝はこのあたりを通り剣道の道場に通った通り道であったそうです。



会長挨拶

墨水会会長 墨田川8回

泉妻 秀

迎春、墨水会会員の皆様におかれましてはお健やかに新年を迎えられ新たなスタートをきられたこととお喜び申し上げタートをきられたこととお喜び申し上げるからご協力を賜り本当に有難うござい

昨年以来、世界は新型コロナウイルス感染症の拡大という極めて大きな災禍に見舞われています。年が明けてもその勢いは舞らず日本国内でも緊急事態宣言の発育国民が一体となって取り組んでおりなず穏な日々を早く迎えてほしいと願うが平穏な日々を早く迎えてほしいと願うが平穏な日々を早く迎えてほしいと願うが平穏な日々を早く迎えてほしいと願うが平穏な日々を早く迎えてほしいと願う

私ども墨水会もこのため例年10月に開催してまいりました総会も開けず、諸々の決済もオンラインでの決済とさせて頂きました。母校伝統の運動会の応援合戦も見ることが出来ず、文化祭、合唱祭等々全て中止となりました。伝統の継承が心配されるところです。

とになりましたが、トランプが任期満了のがトランプを破り次期政権を担当するこ昨年暮れの米国大統領選挙もバイデン

驚かせました。 の崩壊を思わせる事態が発生し世界中を の崩壊を思わせる事態が発生し世界中を

又、米国をはじめとして世界各国で、ス、米国をはじめとして世界各国で、リーマンショックを超すような経済後退の中、皆他国を助ける余裕は無く、日本国民としても国を助ける余裕は無く、日本国民としてものとか自力で元の充実した生活を取り戻すべく、お互いに助け合って頑張るしかないと思います。

1年延期されているオリンピックも開催されるのか気になるところですが、私になるにとっての一大イベントの母校創立ております。コロナ禍のために学校、美汀でおります。コロナ禍のために学校、美汀の、墨水会が担当することになっております。ことがとまる発行は学校が担当し、祝賀会開催は急誌の発行は学校が担当し、祝賀会開催はか要であり、検討を進めております。心要であり、検討を進めております。

私どもは、母校墨田川高校の過ぎし100昨年の墨水会だよりでも記しましたが、

思います。つまり、更なる前進の踏み台でを誓うことが100周年を迎える意義とがて行きたいと思います。このように尊いげて行きたいと思います。このように尊いがで行きたいと思います。とのように尊いが、さらにそれを発展させる努力を積み重し、さらにそれを発展させる努力を積み重

大に祝おうではありませんか!学校、美汀会、墨汀会の皆様と協力して盛あり、出発点なのです。この100周年を、

年に思いをはせ、良き伝統はあくまで保持

いと思います。協力をお願い致します。100周年を迎えるにあたっての心構えを皆様と共有した協力をお願い致します。100周年を迎える。



学校教育への影響を振り返る新型コロナウイルスがもたらした

第25代校長

寺直

平素は本校の生徒のために多大なる御立より感謝申し上げます。今年度は新型コロナウイルス感染症により、さまざまな教育活動が停止する中で、生徒への情報提供の一助となるようにと、第1校舎及び第2の一助となるようにと、第1校舎及び第2で、機種選定から設置まで御尽力いただきました。皆様にはお忙しい中していただきました。皆様にはお忙しい中で、機種選定から設置まで御尽力いただきました。

季休業日期間中の部活動も行われませんより教育活動が停滞しました。学校自体より教育活動が停滞しました。学校自体さて、先述のように、今年度は新型コロ

中止となってしまい、新たな高校生活に夢 機を経験しました。その状況の中で、 の中止要請。すべての都立学校の入学式が 備をする中で、 歩く姿もギクシャクしているように見え のは4月6日の始業式でした。久しぶりの す。私が生徒に初めて出会うことができた があるかと思います。お詫び申し上げま も入れ替わり、 墨田川高校に着任いたしました。今年度 感の伴わない進級と1か月に及ぶ自宅待 てしまいました。翌日は入学式。着々と準 登校で緊張しているのか、 窓会の皆様にも御迷惑をおかけした部分 でした。生徒たちは不完全燃焼のまま、 校長・副校長・経営企画室長の3名と 年度当初は大変混乱し、 東京都教育委員会から突然 新2・3年生は 実

抱いて臨もうとした新入生の気持ちは

業という長く暗いトンネルが5月末まで りました。しかし、この学校に通えない期 ろから始める」「やれることからやる」とし を控える3年生も同様です。「できるとこ 続いてしまいました。これは2年生や受験 確化することになりました。 影を落とすことになるのは後になって明 いままに時が進みました。教職員も新入牛 いう新たな思いもしっかりと感じられな 打ち砕かれてしまいました。中学校を卒業 など、先生方も試行錯誤の取り組みが始ま 顔を見ることができないままに、 が長期に渡ることが生徒の心に大きな たという喜びや高等学校に入学したと 課題の郵送、学習支援アプリを活用し オンラインによる講義動画の配信

6月になって、ようやく学校が再開したものの分散登校での始まりです。クラスの人数の半分での登校です。新しいクラスの人数の半分での登校です。新しいクラスのた代わりとして入学を祝う会を実施しました。保護者・来賓の参列は御遠慮いただいたものの、呼名、入学許可、新入生代表の宣誓、校歌紹介などできるだけ入学式に近い形態で、体育館全面に広がって密を避い形態で、体育館全面に広がって密を避い形態で、体育館全面に広がって密を避け、感染防止対策を徹底して実施しました。

活動は依然として中止など、いつも通りとた時差通学、授業は40分間の短縮授業、部分散登校に加え、登下校時の混雑を避け

(3)

生には辛い夏となりました。

たり、 ことを期待します。 境でした。この墨水会だよりが発行される を決めていかなければいけない厳しい環 改革に翻弄される学年でした。コロナ禍と 年は英語試験の民間試験導入が延期され ムに取り組まなくてはなりません。この学 トへの変更が発表され、新しい入試システ 入試センター試験から大学入学共通テス けている状況でした。それに加えて、大学 ないトンネルを3年生はひたすら走り続 けには推薦入試が始まります。出口の見え 更なく近づいてきます。夏休みには総合型 まない一方で、大学入試に関する日程は変 くなりました。受験勉強も例年のように進 頃には3年生もだいぶ焦りの気持ちが強 少ない講座数での実施となりました。この 入学選抜(旧AO入試)も始まり、夏休み明 大学入試改革の二重苦の中で自分の進路 2間に短縮となり、夏季講習会も例年より 夏休みは8月1日から23日までの約3 多くの3年生の進路が決まっている 記述式問題が延期されたりと、 制度

ることがなくなった話題があります。「9 夏休みが終わるころには一切報道され

ます。 りました。9月入学のメリットが取り沙汰 学」にしてはどうかという世論が巻き起こ もしっかりと議論を続けてほしいと思い 時の社会状況で議論するのではなく、今後 9月入学制度を導入できない理由です。 一 密接につながっています。それが、簡単に 度を実施しており、そのことと学校制度も 学」はメリットのほうが多いと思います。 まったのでしょうか。個人的には「9月入 と言っても良いくらいとなりました。あ そのような話は減り、夏休み明けには皆無 され、9月入学を推進する人々が多々登場 月入学」です。4、5月には日本も「9月入 ただし、日本の社会は4月-3月の会計年 れだけ勢いのあった話はどこに行ってし しました。しかし、夏休みに入るころから

9~11月には多くの学校で文化祭が中止となりました。22月31日までは学年を越える学校行事は中止又は延期となったたえる学校行事は中止又は延期となったためです。本校ではこの時期に修学旅行の行先をかる大事な機会が失われていきました。学校行事をとおして、人と人の協働や絆を深める大事な機会が失われていきました。また、本校ではこの時期に修学旅行の行先をが厳しくなっていたこと、万が一の際に飛が厳しくなっていたこと、万が一の際に飛が厳しくなっていたこと、万が一の際に飛が厳しくなっていたこと、万が一の際に飛が厳しくなっていたこと、万が一の際に飛ばでしか往来方法がないことなどを考慮しての判断でした。何とか修学旅行を実現させたいという先生方の強い気持ちがありました。

10月に入るとコロナ禍の学校生活にも

慣れてきて、年明けには学校行事なども少しは再開できるのではないか、と考えることもありました。一方で、高校入試は大幅な見直しが実施され、郵送による入学願書な見直しが実施され、郵送による入学願書な見直しが実施されていきました。高校3年生にとっては、例年この時期に推薦入試の出願だいという心理的な影響から、推薦出願希がありましたが、結果的には例年並みとなりました。一般受験で自分の進路を勝ち取ろうとする墨田川高校生のチャレンジ精神を感じました。

12月には極端に規模を縮小し、徹底的な感染症対策を施した「墨田川コンクール」を学年別に実施しました。これまでの合唱祭の縮小版です。生徒と先生方が長期間に渡って感染症対策を練り、短時間で実施できる方策を検討し、実現が叶いました。1年生にとっては初めての学校行事とも言えるものです。粛々と進行し、結果として感染者を発生させることなく実施することができました。決して従来の合唱祭のような華やかさは無かったかもしれませんが、限られた練習環境の中でも不平や不満を言わずに精一杯取り組む生徒の姿に胸が熱くなりました。生徒を支えてくれている先生方一人一人にも本当に感謝です。

大きく変化していきます。クリスマス頃をから新型コロナウイルス感染症の状況がしかし、墨田川コンクールが終わった頃

関係者はきちっと今後に伝えていかなけ

ません。生徒たちが我慢を強いられ、苦し 状況を受け入れるしかなく、従うしかあり

んでいる今年度の学校教育の状況を教育

ればなりません。3年生は大学入学共通テ

あっという間に新規感染者数が2,000 えました。生徒はある程度覚悟していた 旅行も最終的には緊急事態宣言の解除ま 解除予定とされていた学年を越えての学 をもたらすこととなりました。年明けには 発令となってしまいました。東京都では 止まりを続け、2度目の「緊急事態宣言」の 策が施されましたが、 まいました。商店等では買い物客が殺到し 境に感染者数が増加し、大晦日には初の4 た。体育館で2年生に校長から中止を伝 で中止又は延期となりました。これに伴っ 校行事の中止又は延期も継続となり、修学 たり、寺社では初詣に制限をかけたりと対 ないように福袋は年末からの販売となっ 桁の大台に乗り、1,300人を超えてし 人の大台を超え、学校生活にも多大な影響 本校の修学旅行も中止を決断しまし 年始も感染者数は高

す 学校教育の変化が与える心理的影響の大 う恐怖と闘いながら、いつも以上に健康管 ストが目前となりました。万が一、 きさをしっかりと把握する必要がありま のへの恐怖ではなく、それに伴って生じる 生にとっては、新型コロナウイルスそのも たく逆の方向になってしまいました。高校 つかと期待していましたがそれとはまっ ます。年が明ければ、感染収束の目途が立 理に気を付けながら受験に取り組んでい ロナウイルスに感染してしまったらとい 新型コ

願い申し上げます ある現役高校生への精神的な御支援をお 間がありましたら、次の社会を担う世代で 後輩である現役高校生のことを考える時 でいらっしゃる方がたくさんいらっしゃ 水会の会員の皆様にもコロナ禍で苦しん 抜くという意識を持つ必要があります。墨 理由がなく涙が出てきてしまう生徒など 成長に影響を与えています。現実に心が不 う貴重な期間に、今までにない我慢を強い ることと存じます。その中でも、少しでも ん。今こそ、社会全体で子どもたちを守り がいます。その数は決して少なくありませ 安定になる生徒、登校できなくなる生徒、 られることは、大人が考える以上に心の 最も心の成長が望まれる高校時代とい

無言で聞き入る姿には、胸が張り裂ける思

でも校長の話に耳を傾け、うつむきながら とはいえ、落胆の表情は隠せません。それ

いでした。さらに、緊急事態宣言で大きく

校は文武不岐を謳っている学校です。しか 変わったことは部活動の全面停止です。本

なることは生徒の心の成長にはとても大

その片輪となる部活動が一切できなく

きな影響を与えます。しかし、

生徒はこの

美汀会会長ご挨拶

ております、熊代と申します。 ただき、深く感謝しております。 ては、美汀会の活動へご理解とご支援をい 改めまして、今年度の美汀会会長を務め 平素より、墨水会の皆さまにおかれまし

ウイルスの蔓延を受け、2月末より学校が た。 われるという状況で今年度が始まりまし 閉鎖となり、卒業式や入学式が変則的に行 令和元年末頃より始まった新型コロナ

役員の選出だけは前年度の本部役員の努 のでこれらはすべて中止としました。本部 力によって成し遂げられました。 目白押しですが、学校が開いておりません このような状況はまったく初めてのこ 例年ですと、年度末と年度初めは行事が

思ったように送れないことは、とても大き わずかな期間しかない貴重な高校生活が 生徒たちです。生徒たちの人生において、 すが、何よりも残念な思いをしているのは く終わろうとしています。我々保護者もで 今年度は大きな学校行事を行うことな

な損失であったと感じています

美汀会会長

熊代

耕

世に伝えられることでしょう。 ちの今回の経験は、当事者の言葉として後 が世界中に流行し、多くの死者を出したと たが、今はまさにその再来であり、生徒た 出来事という印象でしかありませんでし 歴史で教わりました。これは教科書の中の 今からほぼ100年前に、スペインかぜ

のことを世の中に起こりうる大きなリス にも影響を与えうるものです。これから社 ないほど大きく、生徒ひとりひとりの人生 んでほしいと願っています。 クのひとつと認識して、社会活動に取り組 会の一員として活躍する生徒たちには、 新型コロナの社会への影響は計り知

幸をお祈りし、また、一日も早くコロナが て、 終息し平常な生活が戻ることを切に願っ 最後に、墨水会の皆さまのご健康とご多 私のご挨拶と代えさせていただきま

どの回数のみの活動に制限しています。

コロナ禍は続いていることから、数えるほ とで、5月末に学校が再開されたのちも、

1

第97回墨水会総会・懇親会

令和元年10月6日 於

上野東天紅

2. 校歌祭

令和元年10月27日 於

杉並公会堂

ありました。。応援歌の1番3番、と、川の 第27回校歌祭に、今回は30数名の参加者が

流れのように、、〝校歌〟の3曲を歌いあげ

(5)

令和元年度総会10月6日~令和2年10月5日



墨田川10回 直人

難波

3. 役員会 令和元年11月12日

墨田区生涯学習センター

井、竹鼻、藤原、監事 宮本、小川、外部評 加藤、清澤、山内、評議員 梶原、難波、横 りました。剛七星会の人事について話し合 年記念として発刊の方向で考える事にな 取り組んだらよいか話し合いました。 いました。(理事長 泉妻、理事 名簿発刊について話し合われ、今回は百周 高橋)

又、創立百周年に向けてどう 谷澤、

4 令和元年11月29日 第1回広報委員会 於 同窓会室

その後議事に入り、事業報告、会計報告、監

後、坂校長、高橋美汀会会長の祝辞があり、 午後3時より総会が開催され、会長挨拶の

査報告、新役員の紹介、また、創立百周年に

刊について契約内容(1冊4、300円等) の担当者と話し合いました。また、名簿発 墨水会だより27号発刊について㈱サラト についても話し合われました。

忘年会兼第1回常任幹事会 令和元年12月9日

5

出席者は68名と例年より少なく残念な結

6時すぎに無事終了しました。尚、今回の

なごやかな2時間以上に渡る懇親会も

さん達によるフルート二重奏が行われる 懇親会に移り、墨田川高校66回浮谷麻里奈 明が行われ、全て承認されました。終了後 向けての墨水会の取り組みについての説

於 アサヒビール内もちづき

21名が出席し、総会・懇親会の報告(参加 楽しい2時間を過ごし、散会しました。 いて話し合い、10月4日、東天紅で開催す 者数、会計報告等)の後、来年度の総会につ る事になりました。その後、忘年会に移り、

令和元年12月25日 於 同窓会室

. 第4回広報委員会

8

於 同窓会室

ました。(3月に5,000部完成)

9.第5回広報委員会 令和2年1月31日 於

業を行いました。 の記事の割り付等、完成に向けて最後の作 ㈱サラトの担当者もまじえ、墨水会だより

10 役員会

さわり、どの様な援助をするのか話し合い め方、百周年に墨水会としてどの様にたず した。また、百周年に向けての寄付金の集 学校より依頼のあった、水泳部への援助 (インターハイ出場) について話し合いま

11 . 役員会

令和2年2月12日 於

6. 第2回広報委員会 令和元年12月12日 於 同窓会室

付金のお礼葉書の作成等の作業を行いま 墨水会だよりの集まった原稿の点検と、寄

7. 第3回広報委員会

また、㈱サラトの担当者と、名簿発刊につ 原稿の点検、校正、割り付等を行いました。 いて、話し合いました。

令和2年1月15日

新しい寮パンフレットの作成作業を行い

同窓会室

令和2年2月5日

墨田区生涯学習センター

同窓会室

ターハイ出場の補助費として支出する事学校支援のため、31万円を水泳部のイン

ての取り組みについて話し合いました。 問題点や、百周年事業における墨水会とし を決めました。また、2寮維持についての

12. 役員会

令和2年3月26日 於 宮本会計事務所

等)について話し合いました。 百周年に向けて、墨水会としての取り組み (組織づくり、寄付金の集め方、 記念事業

13. 役員会

令和2年6月4日 於 宮本会計事務所

総会開催については今後の新型コロナの 20日間とする事になりました。(8月4日 た、七生寮開寮の期間を短くし、8月中の 様子を見て決定する事になりました。ま より8月23日)

第2回常任幹事会 令和2年6月23日

が会員の皆様に配布される事になりまし 各期の常任幹事に渡され、遅くなりました がありました。最後に墨水会だより27号が 止の件と、七生寮開寮について了承されま 議事に入り役員会で決定した総会開催中 井啓介副校長の紹介と挨拶があり、その後 初めに4月に赴任した寺島雅夫校長と今 した。また、校歌祭、文化祭が中止との報告

15 役員会

令和2年7月9日 於 宮本会計事務所

うにするため、どの様にしたら良いか検討 常任幹事会に若い人が出てきてくれるよ 担当者と協議する事になりました。また、 ディスプレイを寄贈する事になり、学校の 年記念事業のひとつとして学校への大型 澤、小川3氏が選出されました。また、百周 百周年準備委員として墨水会より泉妻、谷

16 する事になりました。

広報委員会

令和2年7月15日 於 同窓会室

調査等を行いました。 百周年に向けて、多くの方から寄付を募る ため、今まで寄付をしていただいた方々の

17

令和2年7月28日 於 宮本会計事務所

割分担等組織づくりについて話し合いま た、百周年事業に向けて墨水会としての役 団法人から公益財団法人にするか否か、ま 寄付をしやすくするため、七星会を一般財

18. 役員会

令和2年8月23日 於 七生寮

会にその旨提案する事になりました。ま 現在の新型コロナの状況を見ると、総会は 中止せざるを得ないので、9月の常任幹事 た、七星会を一般財団法人から公益財団法 八化する件は見送る事になりました。

19. 常任幹事会

令和2年9月4日

於 墨田川高校多目的ホール

告等がなされ、最後に数名の新しい常任幹 告がありました。その後名簿作成状況の報 昨年の半数程度の利用者数になるとの報 事になりました。また、寮利用状況につい ホームページや、葉書等で会員に連絡する 今年度の総会の中止が了承され、墨水会の 事が紹介され、散会しました。 て七生寮は138名で25名増え、楽水寮は

七生寮視察

[令和元年11月18日]

倒れた木(短く切られていた)が散らばっ また、寮の周りは台風のため、折れた枝や 事でした。 ていましたが、寮は雨もれの様子もなく無 の間スイッチを切っておく事にしました。 火災報知機の誤作動については、しばらく

学校運営連絡協議会

[令和元年11月21日] 於 校長室

広報委員会

20

令和2年9月8日 於 同窓会室

革史写真等、内容検討を行いました。 百周年記念名簿の作成にあたり、表紙、 沿

広報委員会

21

令和2年9月14日 於 同窓会室

㈱サラトの担当者をまじえて名簿作成に ついての打合わせを行いました。

22 広報委員会

令和2年9月23日 於 同窓会室

総会中止の連絡葉書の発送作業を行いま

広報委員会

23

令和2年10月2日 於

㈱サラトの担当者をまじえ、名簿作成の最 終打合わせを行いました。

墨水会より会長と小川副会長の2名が出

楽水寮視察

[令和元年11月26日]

洗面所下の下水管、風呂場の水道管の水漏 9月・10月・11月の宿泊費の精算、また、 れの修理の工事終了確認を行いました。

楽水寮視察

[令和2年3月2日]

台風被害の屋根修理の確認を行いました。

七星会理事会

[令和2年3月16日] 於

楽水寮視察

[令和2年4月6日]

契約の更新を行いました。 3月の宿泊費精算、また、網代さんと管理

寮内外を見回り、水道メーターの確認を行 いました。(水道料金が高いため)また、星

[令和2年7月17日] 於 東天紅 東天紅の担当者との打合わせ

いて東天紅の担当者と話し合いました。

楽水寮視察

[令和2年7月2日]

夏季開寮についての打合わせを行いまし 4月・5月・6月の宿泊費の精算、また、

七生寮開寮作業

[令和2年8月2日・3日]

のための倒木のかたづけ等、庭の手入れが 7名で作業を行いましたが、今年度は台風

12月・1月・2月の宿泊費の精算、また、

画等について話し合われました。 事業報告、会計報告の後、事業計画、収支計

[令和2年5月13日]

野屋と管理契約の更新を行いました。

総会・懇親会の会場設営方法や食事方法 について、また、キャンセルの時期等につ

大変でした。

七生寮開寮

[令和2年8月4日~23日]

今年度は20日間と短い期間でしたが、 りました。 138名と昨年より25名増の宿泊者があ

[令和2年8月23日・24日]

墨汀会の2名の方を含め14名の参加者が あり、役員会の後、懇親会に移り、楽しいひ と時を過ごしました。

七生寮閉寮作業

[令和2年8月24日・25日]

敷布等のクリーニング作業が手間がかか り大変でした。 4名で行いました。コインランドリーでの

楽水寮視察

[令和2年9月16日]

場の外階段破損のための事故についての 報告を受けました。 7月・8月の宿泊費の精算、また、お風呂

七星会理事会、評議員会

[令和2年9月29日] 於 宮本会計事務所

辞退する事が報告されました。その後事業 新理事、新評議員の紹介の後、今年より学 画等について話し合われました。 校関係者は都の指示により理事、評議員を 報告、会計報告が行われ、来年度の事業計

墨水会会計報告 令和元年度

収 支 計 算 書 (令和元年度) 令和元年7月1日から令和2年6月30日まで

開始残高

令和元年7月1日

収入の部

(単位:円)

科 目	金	額	摘	要
R元年度卒業生入会金	2,30	58,000	296名×8,000円	
名簿代(H30年度卒)	1,18	84,000	296名×4,000円	
寄付金	10,66	55,799	29名	
利子		15,334	定期預金等	
当期収入合計(A)	14,2	33,133		

1 資産の部 (単位:円) 定期預金 (一般口座) 18,000,000 // (寄付口座) 0 普通預金 (一般口座) 6,141,861 // (寄付口座) 6,385,869 現金 97,828 仮払金 6,051 在庫品 1,448,000 資産の部合計

32,079,609

2 繰越の部

繰越金 30,471,159 前期剰余金増加額 1,608,450 繰越の部合計 32,079,609

2 支出の部

科 目	金	額	摘	要
墨水会会報費	532	,900	3,000部	
総会懇親会補助費	303	,742	68名出席	
小冊子名簿代	162	,037	350部	
校歌祭費	86	,432	参加費、広告代	
文化祭費	47	,312	本代等	
通信費	217	,680	切手代、郵送代	
会議費	418	,891	常任幹事会、広報	委員会、役員会等
学校補助金	340	,000	水泳部、書道部へ	 寄付
渉外費	3	,800	(財)七星会	
事務委託費	721	,000	小荷田さん、谷澤で	とん給与・交通費
雑費	34	,146	寄付礼状葉書、事	 務室へ粗品等
当期支出合計(B)	2,867	,940		

閉鎖残高

令和2年6月30日

次立の部		(»« (+ · m)
資産の部		(単位:円)
定期預金(一般口座)	18,000,000	
〃 (寄付口座)	15,000,000	
普通預金(一般口座)	6,995,339	
〃 (寄付口座)	1,741,711	
現金	259,752	
仮払金	0	
在庫品	<u>264,000</u>	
資産の部合計		42,260,802

3 当期剰余金の部

科 目	金 額	摘要
当期収入合計(A)	14,233,133	
当期支出合計(B)	2,867,940	
当期収支差額(A)-(B)	11,365,193	
期首在庫品(C)	1,448,000	362冊×4,000円
期末在庫品(D)	264,000	66冊×4,000円
当期剰余金 (A)-(B)-(C)+(D)	10,181,193	前期剰余金 1,608,450

繰越の部

繰越金 32,079,609 当期剰余金増加額 10,181,193 繰越の部合計 42,260,802

繰越金計算書

前期繰越金 当期剰余金	32,079,609 10,181,193	
次期繰越金		42,260,802

以上のとおり御報告申し上げます。

令和2年10月6日

墨水会 会長 泉妻秀 谷澤 尚樹 墨水会 会計

監査報告書

墨水会定時総会議長 殿 令和2年10月6日

令和元年度墨水会収支計算書及び諸帳簿関係書類を監査した結 果、その数字は正確であり、かつ正当であった。

各帳簿、領収書、証拠書類の保存整理も整然としてあったことを 御報告申し上げます。

墨 会

会計監査 宮 本 雄 司 会計監査 石 井 温 海

利 德

宏

四十万円 五百万円

П

村 谷 原

元

邦

梶 匿

名

千万円

克

男

8 回

正

高 杉 安 内 Щ

橋 本 藤 田 内 本 Щ 田

敏 陽

昭 子 明 宮

雄 良

三万円

勝 雅

久

3 回 中 20 回 30 回 30 27 回 回

万円

6 口 口

> 正 小 有 塚 清 佐 池 谷

田 原 賀 越 澤

康 健 健 裕 秀 尚

修

次

千恵子

宅

正 義

高 雄

13 回 21 回 10 回 旧職員 18 回 17 回 16 回 16 回

万

哉 司 西

子

内 田

和

幸

10 回 4 回 21 回 7 回 15 回 13 回 5 回 12 回 12 回 4 回 1 回

三万円 三万円 四万円 五万円 六万円 七万円 十万円

三万円

野

子

野

基

篠

田

昭 靖 正

荒 竹 木

徹

15 回 15 回 13 回 13 回 13 回 12 回 8 回 8 回 8 回

加

多恵子

澤 藤 井

樹

15 回 15 回 白

木原

男 男 寿 夫 彦 紹

岡本雅義・文子

邉

正

横

井 辺

渡

村 迎 島

田

和

二十万円

黒 保 梶 内 崎 竹

冨

田 Ш

角次郎 保太郎

場

郎

鼻

宏 藤

子

三十万円

三十万円

田 田 Щ 村

貞 忠 義

坂

寿 子 男

創立 1 0 0周年にむけての寄付につ い

7

会計 墨田川15回 谷 澤 尚

とうご座います。 より多額の寄付をいただきました。誠にありが 付をお願いいたしてまいりましたが、多くの方 平成31年より創立100周年にむけて、

間に113名の方より17,660,000円の ご寄付をいただきました。以上ご報告申し上げ 平成31年1月より令和2年12月末日迄の2年

せていただく事にしました。宜しくお願い申し 上げます。 さて今回より発表方法を変更し金額を載せさ

百周年寄付金一覧

台の計2台のディスプレイを寄贈しました。) や寮維持等色々検討してまいりたいと思ってお 育援助(1月に第1校舎に1台、 寄付金で100周年事業の援助や学校への教 第2校舎へ1

典・祝賀会等が成功するよう役員一同頑張りま を発足させて、来たるべく令和4年10月の式 ましたが新型コロナの影響で作業が中々はかど すので、ご協力の程宜しくお願いいたします。 りませんが準備委員会を立ち上げ、実行委員会

ります。 尚、 100周年事業まであと1年少々となり

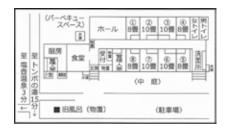
平成三十一年一月から令和二年十二月末日 二万円 万円 万五千円 万円 万円 万円 一万円 万五千円 二千円 樹 宇田川 佐久間 和久津 海老澤 日下部 難 中 \equiv 柴 関 沖 荒 大 髙 清 森 内 野 石 越 菊 泉 鈴 照 新 鈴 矢 小 張 藤 田 飯 岩 惠 有 片野信弘・泰子 加 崎 Щ 田 鍋 智 後 野 本 橋 田 池 波 村 妻 河 木 井 田 見 木 田 藤 原 Щ 中 Ш 岡 村 木 畑 香津子 シゲ子 幸 治 紀 義 茂 隆 満 直 征 秀 轔 宏 公 克 長 新 保 毅 泰 昭 雄 總 善 欣 美智子 四良 男 史 之 浩 男 雄 夫 誉 夫 志 吉 憲 亨 進 己 洋 昇 平 昌 剛 美 彦 浩 博 夫 雄 人 18 回 18 回 17 回 16 16 15 回 回 15 回 15 回 15 回 13回 12 10 10 回 中 20 回 中 20 回 中 20 回 8 回 8 回 8 回 8 回 8 回 8 回 8 回 8 回 8 回 8 回 6 回 6 回 6 回 4 回 4 回 3 回 2 回 中 23 回 1 回 18 万円 一万円 万円 万円

	Ц	永	青	橋	村	福	池	大	河	石	甲	初	中	麻	内	亀	宇佐美	宿	須	伊	茶	長谷川	内	佐々木	伊	岡	木	長谷川	広	小	後	長谷	小	郷	鴇	林
į	睪	井	木	本	松	島	田	津	野	崎	斐	田	村	Щ	藤	田	美	谷	賀	藤	谷		田	木	藤	田	田	川	木	松	藤		Ш	司	田	
-	-	康	=	喜		智		順	その	俊	定	八重子	桂	和	義	侑	恒	恵油	きよ子	文	正	正	博	秀	-	俊	喜	鉄	栄		克		浩	育	耕	重
-	喜	子	郎	雄	武	幸	洋	子	子	-	彦	墨子	-	正	弘	男	明	恵津子	子	雄	義	雄	万	幸	郎	男	之	夫	子	進	弘	昭	平	美	-	輝
Γ.																																				
	l3 回	13 回	13 回	6 回	3 回	30 回	21 回	21 回	18 回	18 回	15 回	13 回	12 回	8 回	8 回	8 🗉	8 回	8 回	6 回	6 回	6 回	4 回	4 回	3 回	1 回	中 23	30 回	1 回	30 回	25 回	24 回	19 回	18 回	18 回	18 回	18 回
	I3 回	13 回	13回				21 回													6 回		4 回	4 回	3 回	1 回	中 23 回	30 回	1 □	30 回	25 回	24 回	19	18回			
	_	1:		□	回	□	田	回	回	回	回	回	回	回	回	旦	回	回	回	回	回	回	回	田					_		_	_	回	回 一	回 一	<u>П</u>
	_	13回 三千円	13 回 三千円				21回 五千円								回					6回 五千円		4 回 五千円	4回 五千円	3回 五千円	1回 五千円	中23回 五千円	30回 六千円	1回 八千円	30 回 一万円	25回 一万円	24 回 一万円	19回 一万円	18回 一万円			
	_	1:		□	回	□	田	回	回	回五千	回	回五手	回	回	回	旦	回	回	回	回	回	回	回	田					_		_	_	回	回 一	回 一	回

寮のご案内







〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉字赤岩2148 **2**0267-45-5672

◆交通案内◆

車 🔋 東京駅北陸新幹線にて1時間15分

「軽井沢」駅下車

「星野リゾート」シャトルバス15分

しなの鉄道「中軽井沢」駅より徒歩25分

自動車 🖨 関越自動車道藤岡経由で長野道に入り軽井沢

インターにて一般道に下り国道146号経由

アートホテルVILLA11前を右折、突き当りを右30m先左側

利用期間 7月下旬から8月下旬

申込方法 6月1日より月・水・金曜日に学校事務室

にて予約受付

尚、夏季休校中は直接、七生寮にて受付

学校受付: 203-3611-2125 七生寮受付: 250267-45-5672

利用料金 素 泊:大 人 … 3,000円 (中学生以上)

小 人 … 2,000円 (小学生)

在校生 …2,000円

憩:大 人···2,000円

小 人…1,000円

在校生…1,000円

厨房利用: 1日 500円

チェックイン:午後2時 チェックイン チェックアウト:午前10時 アウト





海岸から見た楽水寮





各室冷暖房完備

〒294-0303 千葉県館山市浜田160 **2**0470-29-0127

◆交通案内◆

高速バス I JRバス東京駅八重洲西口より館山駅行特急バス 座席指定が1時間毎に運行されております

東京方面からは内房線各駅停車にて「館山」駅下車 車員 駅前よりバスにて20分「安房浜田」徒歩5分

自動車 ➡ 高速館山道終点富浦ICにて一般道に下り洲崎方面に 向かい中華料理(味華)脇を右折3分

利用期間 原則として通年ご利用できます

申込方法 月・水・金曜日に学校事務室にて受付

夏季の利用予約は6月1日より行います 尚、夏季休校中は直接、楽水寮にて受付

学校受付: 203-3611-2125

楽水寮受付: ☎0470-29-0127

利用料金 泊:大 人 **3,000円** (中学生以上)

小 人 2,000円 (小学生)

在校生 2,000円

憩:大 人 **2,000円** 小 人 **1,000円**

在校生 1,000円

厨房・バーベキューセット利用: 1日 500円

チェックイン:午後2時 チェックイン アウト チェックアウト:午前10時

収支決算経過表

平成27年度から令和元年度まで

1収入の部

科	目	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
1. 事業	収入					
林	間施設収入	331,000	479,000	293,000	302,500	302,000
臨	海施設収入	1,307,000	1,247,500	1,542,000	1,311,500	1,144,500
2. 寄付	金収入	0	1,000,000	1,010,000	1,000,000	3,590,000
3. 預金	利息	27,107	32,197	795	27,157	1,747
4. 雑収	入	5,821	22,643	9,305	406	22,943
Ц	又入合計	1,670,928	2,781,340	2,855,100	2,641,563	5,061,190

0 ± 111 0 ±

2支出の部					
科 目	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
1. 事業費					
給料手当	844,000	844,000	734,000	734,000	763,000
臨時雇賃金	474,000	528,000	444,000	400,000	464,000
食糧費	0	0	0	0	43,000
福利厚生費	7,760	7,760	7,760	7,760	7,760
通信運搬費	109,388	115,870	120,436	180,150	113,124
消耗品費	46,039	330,380	72,494	108,681	403,289
水道光熱費	977,066	873,528	699,544	815,129	595,334
保険料	135,440	135,720	135,720	135,720	138,290
委託費	375,516	344,502	342,014	352,859	789,894
雑費	128,434	44,646	156,250	38,898	75,384
事業費合計	3,097,643	3,224,406	2,712,218	2,773,197	3,393,075
2. 管理費					
会議費	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
旅費交通費	356,720	402,840	369,380	378,640	470,920
印刷製本費	0	130,000	0	0	0
修繕費	659,208	62,478	199,800	127,440	5,000
事務委託費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
租税公課	373,220	370,900	370,060	370,060	370,900
管理費合計	1,629,148	1,206,218	1,179,240	1,116,140	1,086,820
3. 固定資産取得支出					
内外部改修工事支出	0	557,280	0	△242,720	799,000
什器・備品購入支出	0	0	0	386,640	150,000
固定資産取得合計	0	557,280	0	143,920	949,000
4. 施設維持積立金	0	0	0	0	0
5. 法人税・住民税・事業税等	211,000	211,000	211,000	211,000	211,000
支出合計	4,937,791	5,198,904	4,102,458	4,244,257	5,639,895
収支差額	△3,266,863	△2,417,564	△1,247,358	△1,602,694	△578,705

利用者数

七生寮	113名	164名	102名	103名	88名
楽水寮	432名	522名	614名	524名	448名
条水尞		522名	614名	524名	448

令和2年の七生寮利用者は138名、楽水寮の利用者は通年開寮していますが、新型コロナの影響で減少し (4月より11月までで) 209名の利用者数でした。



第1校舎ホールに設置された70インチの大型ディスプレイ

否かから話し合い たが、 がなされましたが、 ナの関係で、 いては例年7月の末でし 七生寮の開寮時期につ 今年度は新型コロ 開寮するか 開寮 リフレッシュした後、役員会を行い、 また今年も七生寮視察が8月23日に1泊 方が参加

12名の会員と2名の墨汀会会 貸切り状態の塩壺温泉で

、今年度

138名の利用者がありました。 ましたが、 短縮する事で開寮する事になりました。新 結果として昨年より25名も多い

という事で役員からはずれる事になり、 り学校が財団に関与する事は好ましくな 付もなくなりまた、 り生徒の使用がなくなり、 metro.jp/)2寮の維持については、 都の指三 PTAからの寄 示により昨年よ 数年前よ ح

型コロナの影響で利用者の減少が心配され

ページに掲載し、 総会、懇親会は中止する事になりました。 会員の皆様に連絡する事

くりをすべきだという事になりました。そ いて話し合い、 出されました。その他百周年記念事業につ を得ないのではないかという意見が多く のは無理で、 の資料を記載いたしますので、 日午前中に散会しました。 の後食事会に移り楽しい したが結局2寮をこのまま維持してゆく 尚平成27年より令和元年までの寮関係 どちらか1寮の維持にせざる 墨水会として早急に組織づ 時を過ごし、 今後の寮維 <u> </u>

局までご一報いただければと思います。 運営等について、ご意見があれば、事務



また、事業報告、会計報告は墨水会のホーム になりました。(http://www.sumidagawa-h. 持 • りました。役員会では色々意見が出されま れからは墨水会が中心になって2寮の 管理を行っていかなければならなくな

期間を8月4日から8月20日迄の17日間と

の叙勲で旭日小綬章を受章されました。

墨水会副会長の梶原徳二先輩

(昭和二十七年三月卒

高校四回)が、令和二年春

梶原先輩より、墨

おめでとうございます。

水会だよりに寄稿して頂きました。





した。 として記述する機会を頂き、いささか面 り、すでに人生八十路の半ばも過ぎて歩 ことですが、二十八年振りの名誉であ ある」とされて黄綬褒章を頂いて以来の は平成四年「企業精励し、衆民の模範で 皇陛下の御名によって表彰を頂いたこと 日小綬章」を頂く栄誉に浴しました。天 も「発明考案の功労」ということで「旭 気にお過ごしのことと存じます。 んで参りました者として心からの感激で 今日、同窓会誌「墨水会報」に卒業生 昨年四月、春の叙勲に際し、はからず 令和三年の新春を迎え、皆様にはお元

など、現場の仕事も多く、当時納入して を賭ける方向に転ぜざるを得ませんでし たしました。実際、現場に入ってみると ず父母の創業した町工場で働くことにい を失いましたが、次男として弁護士とし を申し上げる次第です。 日ある者の一人として報告いたし、 いた当社の機械では焦げが発生するなど 先行きの再建が仕事となり、これに生活 従業員の独立、販売店の離反等で企業の て起業するつもりでしたので、とりあえ 私は大学卒業時に結核の罹病が発見さ 延べ七年も在学し通常の就職の機会 差し当たり納入先の修理、 改善依頼

> 最後に、 といわれる「あん」の加工には、職人さ 問題もあり、とくにその解決が期待され をつかみました。昭和三十六年ごろのこ 製)の形状に合わせる撹拌軸のカップリ らを教わりながら工夫を重ね、試作機を な技法と独特の技術的表現があり、それ ステムを考えました。「和菓子の生命」 理工学部の夜間講習会に通い、新しいシ 解いてはメカニズムを探り、早稲田大学 がらもともとは機械屋の倅、機構学を紐 に満足のできる開発に漕ぎ着けました。 製餡場に何回も運ばせて頂き、そこそこ んの「あん練り十年」といわれた伝統的 ておりました。一念発起した私は素人な ング(軸継手)で悩み、夢を見てヒント 和菓子づくりの独特の鍋(銅

中小企業の道を歩み始めました。 当社製品の導入によって「餡場」は親し の数も増えつづけていき、政府系の中小 産型大型機の開発と受注が始まり、社員 と大手パン、菓子メーカーから徐々に量 換し始めました。昭和四十年代にはいる みやすい衛生的な機械設備の工場へと転 の難しさと、熱い撹拌作業を続ける労働 でしたが、しかし「あん練り」加熱作業 企業向け金融機関からも融資を得られ、 からの回避は現場の大きな期待でした。 その頃、若い優れた社員を求めて母校

> 超え、今日に至っております。 横井君の入社時に社員は十六名、平成 された重要な人物です。昭和三十六年 墨水会の副会長として活躍している横井 なり、現在はグループ全体で三一○名を 正男君は、わが社の役員として「卒業」 にも参りいい人材を探しました。現在、 二十四年退社時、二五〇名を超す規模と

評価されるに至りました。我が国におい 機械として発展いたしました。加熱と混 評価を頂いたものと存じております。 ては、食卓に近い調理食品加工の大規模 ンタル(東洋的)な食品加工機械として ムとして、欧米のメーカーからはオリエ の味と物性の変化(調理)を行うシステ 合・撹拌を同時に作用させることで食品 から始まり、その後加工食品一般の主要 化を実現したことによって、 加熱撹拌機は「和菓子」の「餡練り機 今回の高い

とです。初めの受注は極めて心細いもの

報告といたします。 明考案としてご評価を頂いた次第です。 更なる母校の進展を祈りながら御礼のご 同窓生の覇気ある発展を望み、 ことを述べさせて頂きました。 業生が汗と涙と喜びの生涯をかけていた 械メーカーの地道な歩みが日本独自の発 し上げましたが、東京下町の小さな機 メーカーの担い手としてわが墨水会の卒 以上、簡略に受章・叙勲の経緯を申 且つ又、 後に続く

ロームの一つに認知されました。



川崎富作博士を悼む川崎病の研究者

正国際疾病会議で血管炎症シンド見者である川崎富作博士(七中16見者である川崎富作博士(七中16見者である川崎富作博士(七中16見者である川崎富作博士(七中16見者である川崎富作博士(七中16見者である川崎高の発

識されたのです。 識されたのです。 識されたのです。

この感染性の疾病には別の病気、突然死が隠されており解剖の気、突然死が隠されており解剖の検閉塞で亡くなっていたことが判栓閉塞で亡くなっていたことが判とのです。

従って当初の診断手引きにあっ

論である。 病気』との考えが一変したのは勿さず同胞発生を見ない予後良好のとが見ないのではがある。

さい、昨年惜しくも逝去されました。い、昨年惜しくも逝去されました。

なお先生の研究のご報告はメ き参考にさせていただきました。 そして、先生には大変ご多忙の そして、先生には大変ご多忙の 所、平成18年度の総会に出席され 所、平成18年度の総会に出席され ができました。温顔を湛えら ことができました。温顔を湛えら なっくりと研究の話を伺うこと ができて幸運でありました。 先生の氏名は病名として世界に 先生の氏名は病名として世界に



作家 半藤一利さんを悼む

ました。 りになりました。 慎んでご冥福をお祈り 生です。 令和三年一月十二日にお亡くな 半藤さんは第七中学校最後の二十三回

の様な紹介の報道がありました。一月十三日の「NHKニュース」では次

くなりました。九十歳でした。 を発表してきた作家の半藤一利さんが亡テーマに数多くのノンフィクション作品

半藤さんは、昭和五年東京で生まれ、東京大学文学部を卒業後、文藝春秋社に入社、「週刊文春」や「文藝春秋」の編集長な社、「週刊文春」や「文藝春秋」の編集長な歴史を探究する「歴史探偵」を名乗り、昭歴史を探究する「歴史探偵」を名乗り、昭中を登してきました。

る二十四時間を綿密な取材で再現した昭和二十年八月十五日の玉音放送に至

度賞」に選ばれています。 「日本の一番長い日」などで知られ、昭和の歴史を読みやすい文章で綴った「昭和中史」はベストセラーになりました。昭和十 世」はベストセラーになりました。昭和十 世」はベストセラーになりました。昭和十 世」はベストセラーになりました。昭和十 世」はベストセラーになりました。昭和十 世」はベストセラーになりました。昭和十 世」はベストセラーになりました。明和 の歴史を読みやすいと言うに選ばれています。

り口で解説してきました。』
など歴史番組に出演し、わかりやすい語また、NHKの「その時歴史が動いた」

題で特別寄稿をしていただきました。号には"わが七中時代は灰色なり、というきには"わが七中時代は灰色なり、という話。また、平成11年発刊の墨水会だより6日、という題で講演をしていただきました。

創立百周年に向けての取り組みにつ

墨 田川 17 清 澤 健



として認可を受け、大正11年 入生280名で開校しまし 4月1日 (1922年) に新 た。ここから数えて令和4年 4日に東京府立第七中学校 墨田川高校は大正10年10月

(2022年)は創立百周年を迎えます。

制作が提案されました。 念モニュメントの設置・音楽祭の開催・応援歌等の めの支援及び援助(寮の改善含む)、百周年として記 器の充実援助、 修費の補助、部活充実のための援助・学校施設・機 は 窓会を主体とする事業計画を立てました。その骨子 同窓会である墨水会は、百周年記念事業として、同 学校(生徒)の学力向上支援をする教育資材・研 卒業生の交流・親睦活発化を図るた

の大型ディスプレイを第二校舎の玄関脇に設置しま 贈することを早々に決定し、ハインチの大型ディス プレイを本校舎の玄関奥のホールに、また65インチ 会員名簿の作成と、学校に情報モニターを2台寄

できる研修所または会館を作るという案が出ました ニューアルする案と、両方処分して学校近くに宿泊 を処分して、その処分費で残りの寮を新築またはリ 寮を今後どうするかについては、二寮のどちらか

> 先送りにすることになりました。 が、 両案とも原資産の価値が予想よりはるかに低く

学校と同様、断念する事になりました。 と税の対象となる免税される寄付もありましたが、 ついても検討されましたが、地方の高校ではふるさ 団法人にする事により免税とならないかという事に 東京都は寄付による校舎等の改善はしておらず他の 又寄付金について、現在の一般財団法人を公益財

した。 年の令和4年まで毎年お願いしていくことになりま 付金の集め方について検討しなければならず、百周 早急に百周年に向けての寄付金の目標額を定め寄

など、アーカイブを進めながら記念事業を具体化 て行きたいと思いますので宜しくお願い致します。 りの人は会場についての情報をお願いします。 ナのため予約を受けつけていませんでした。心当た 約を試みましたが都内の大手ホテル等の会場はコロ 備会が昨年中に開けませんでした。 墨水会・美汀会が一体になる百周年記念式典等の準 校となり、PTAである美汀会も総会も開けず、学校・ 今後は、百周年に向けての貴重な資料、写真、 コロナ感染が拡大され学校も5月連休明けまで休 昨年の12月、百周年懇親会会場を確保するため予

理 報告

楽水寮管理人 網 代

務めている網代と申します。 私は平成14年より今日までの19年間楽水寮の管理人を

等を行い、連日NHKで終日テロップによる楽水寮での 風呂場を開放したり、充電器を設置して携帯電話の充電 断水もなく学校の許可をいただき地域の皆様のためにお 及び、楽水寮も一部家屋に被害を受けましたが、幸いにでは甚大な被害が出ました。停電、断水などが長期間に 年も原稿依頼をされ、 しても高い評価をいただきました。 変感謝されるとともに、墨田川高校はもとより楽水寮と 貢献活動の告知が流されました。地域住民の皆様より大 の思いを綴ってみました。昨年9月の台風15号で千葉県 後に病を患い入院致しましたのでご辞退致しました。 昨年「墨水会だより」の原稿依頼をされましたが、 なにを書こうか困りましたが昨今

そうはいきません。 りますが、台風の傷跡はそのうち直りますが、 被害は1年たっても未だに修復が完了していない家があ コロナが世の中を一変させてしまいました。 今年に入り今までにない大変な年になりました。 。昨年の台風ました。新型 コロナは

た。しかし、子ども達に楽しい夏休みを体験させたいご ても少人数に限っての宿泊にいたしました。 ただきました。 ているお客様にも心苦しくも断りを入れたり致しまし 冢族には責任をもってご利用できる方のみ限定で利用い 3 月、 楽しみにしている子ども達を連れてご利用いただい 4月と5月の連休は、お客様よりの予約があっ 例年夏休み

のお言葉をいただきました。この紙面をお借りして皆様 に御礼申し上げます。 ご利用いただいたお客様より多大なお見舞い、 コロナの終息 励まし

秋が来てもコロナ感染拡大が収まらず、

ますようお願い致します。 すので、ぜひ多くの墨水会会員の皆 るお客様に喜ばれるように頑張りま ると良いのですが…。 が見えない状況で年末を迎えております。 今後も管理人として、ご利用され 「楽水寮」をご活用いただけ 来年は終息す



2020年12月寄稿

優

学校運営連絡協議会に参加して

学校が目指す方向性と取組に

墨田川18回 小 Ш 浩 平



組をここで紹介い 校の生徒指導の取 り務め、現状の学 議会委員を昨年よ て会長泉妻氏と協

たします。 育活動の一層の充実、発展を図ってい

成され、学校教育目標、指導の重点科目 PTA会長 学校長、近隣小学校長、PTA会長、元 域有識者2名、同窓会代表2名、近隣中 指導主任、 兼務)、主幹教諭(総務主任兼務)、生徒 の結果や進捗過程への提言・質問を行う 学校運営連絡協議会内部委員の構成 校長、 進路指導主任 計7名と、地 副校長、 計9名の外部協議委員で構 主幹教諭(教務主任

同窓会代表とし されてきた全人教育の伝統を踏まえ、

中期的目標と方策

- (1) 3年間を見通した進学指導マネー ジメントシステムの構築
- 3 2 生徒の希望する大学進学を可能に する学力の伸長
- 祭・文化祭・合唱祭)との両立 進学校としての学校行事 (体育
- 4 進学校としての部活動の両立
- 制の構築 意図的・計画的・組織的な指導体

5

※PTA・同窓会・スクールカウ 外部評価や学校運営連絡協議会 等の点検・改善に努める。 を活用し、学校運営や教育活動 ンセラー・地域有識者等による

6 教育環境の整備・充実

学校が掲げた目指す学校像

ことを目的として年間3回行われます。

れている。 切り拓く社会的リーダーの育成が期待さ 持つ伝統校として、 立第七中学校以来の9余年に及ぶ歴史を 学びに取組む学校である。また、東京府 立大学への進学を実現するために必要な 指導推進校として、国公立大学や難関私 本校は進学重視型単位制高校及び進学 21世紀をたくましく

る府立七中・七高・都立墨田川高と継承 動で得るものを一体として、 を育てていく。 教科の学習を通じて得るものと特別活 「文武不岐」と表現され 高潔な人格

今年度の取組目標と方策

うえ意見を求められました。12月17日つ 初めて開催されました。 感染拡大防止のため開催せず資料郵送の いに、感染防止策を徹底し評議会が今年 今年は3月の協議会はコロナウイルス

止され、12月時点では2月の修学旅行も 行事(体育祭・文化祭・合唱祭等)が中 コロナウイルス感染拡大により、学校

> 状況下ですが、学習指導・進路指導・生 変な思いをさせられています。こうした 年の3年生にとっては大学入試も含め大 中止せざるを得ない状況とのことで、 力で少しずつではありますが成果が出て 活指導・広報・募集活動等担当教諭の努 いる状況説明がありました。

◎生徒指導・特別活動

教

③大会成績 都大会ベスト8 3部 ②部活動加入率 ①学校生活満足度 (水泳部・吹奏楽部・茶道部) 99 77 • • • 8 3 % %

◎広報・募集活動

な放課後の学校説明会を18回実施し、 や学校説明会が大幅に減少も、小規模 説明訪問回数を大幅に増やした。 4,150名 (前年比75%)。進学塾への コロナウイルス感染拡大で文化祭中止

)進学指導実績

【実績】28・5%

昨年27・7%

出願者数

【目標】70%

③進学者数及び合格者数 国公立大学合格者数

【目標】40名

【実績】25名

(昨年度30名、 一昨年18

今 難関私立大学合格者数 【目標】120名

がっている。生徒個々応じた出願指導を 位校よりも中位校以下で合否ラインが上 減が一段落するも、 心がけて行きたい。

がありました。 以上の報告 (抜粋) が学校側より 説

①3年次生第一志望大学への合格率 【目標】70%

②大学センター (昨年度26·75%、

(昨年度294名、 【実績】305名 一昨年307名

【実績】17科目中15科目上回る 【目標】全科目で全国平均点を上

参考資料

生徒状況:				
	1年	2年	3年	計
男	132	134	135	401
女	189	180	172	541
計	321	314	307	942

居住地:

足立区 230名 江東区 96名 荒川区 41名 葛飾区 167名 墨田区 124名

江戸川区 169名 台東区 29名 その他 84名 他県 長野・福岡県 各1名 :が一段落するも、安全志向が働き、上私立大学は一昨年までの入学者定員削 * 【実績】128名 (詳細は15ページを参照ください) (昨年度85名、 (早慶上理GMARCH) 一昨年117名

72回生合格実績一覧

(2020年4月7日現在)

大学・学校名等	合格者数
国 公 3	立
岩手大学	1
宇都宮大学	1
前橋工科大学	1
群馬県立県民健康科学大学	1
茨 城 大 学	1
埼 玉 大 学	2
埼玉県立大学	2
千葉大学	2
千葉県立保健医療大学	1
東京都立大学	4
東京外国語大学	1
東京学芸大学	3
東京農工大学	1
東京海洋大学	1
高 知 大 学	1
鹿屋体育大学	2
合 計	25

大	学	校	
国立看	護大学	校	1

	里
早稲田大学	8
慶應義塾大学	1
上 智 大 学	4
東京理科大学	16
合 計	29

	G N	ИΑ	R C	Н	
学	習『				10
明	治	大	学		22
青	山学	院 オ	学		10
<u>1</u>	教	大	学		13
中	央	大	学		9
法合	政	大	学		35
合			計		99

	私		大	7
H	本	大	学	74
東	洋	大	学	55
東	京農	業 オ	学	22
東	京医療	保健:	大学	21
漏	拉	+	学	21

	大学・学校名等	等	合格者数
	澤大	学	19
千	葉工業大	学	17
大	正大	学	17
明	治学院大	学	16
武	蔵 野 大	学	15
専	修大	学	15
帝	京 大	学	14
\forall	教 士	学	14
帝	京平成大	学	12
芝	浦工業大	学	10
或	學院大	學	10
拓	殖 大	学	9
東	京電機大	学	9
東	京電機大京工科大	 学	8
和	洋女子大	学	8
成.	蹊 大	 学	7
東	京家政大	 学	7
目	白大	 学	8
大	東文化大	学	8
	林大	 学	8
順	林 大 天 堂 大	 学	7
∀	京学院大		7
桜	美林大	 学	6
東	邦大	 学	6
明	星大	学	6
	正大	学	6
围	+ 錠 大		6
1Ł.	士 舘 大		5
辛	立 科 学 大	学	5
#	立 女 子 大	学	5
		学	4
	立女子大細亜大妻女子大	学	4
型	東学院大	 学	4
	来 		4
	<u> </u>		4
	西大	<u>ゲー</u> 学	4
即	和女子大		4
ᆎ	城大	<u>丁</u> 学	4
連		<u>于</u> 学	4
聖	<u> </u>	<u>于</u> 学	4
<u></u> 東		<u>子</u> 学	4
	<u></u>	<u>子</u> 学	4
エ	葉商科大		4
P:#-	乗 尚 科 人 見学園女子オ	- 学	3
助.	元子图女士/	一)

	大学・学校名等		合格者数
	畿 大		3
T	学院大	- 学	3
産	業能率大		3
城	西国際大	学	3
東	京都市大	 学	3
_	松學全士	学	3
$\dot{\nabla}$	化学園大	 学	3
	和大		2
学	習院女子大	 学	2
神	田外語大	 学	2
淑	徳大	学	2
情報	経営イノベーション専門職	*************************************	2
昭	和薬科大	学	2
聖	学院大	学	2
東	京未来大	学	2
東	洋学園大	学	2
日		学	2
	本体育大		2
В	本薬科大	学	2
武	蔵大		2
	徳 寺 大		2
植		学	1
関	西大	学	1
関	西学院大	学	1
恵	泉女学園大	学	1
神	戸学院大		1
	戸女学院大		1
駒	沢女子大	学	1
埼	玉 学 園 大	学	1
実	践女子大	学	1
昭		学	1
白	梅学園大	学	1
白		学	1
仁	愛大	学	1
	心女子大	学	1
高		学	1
中			1
	京有明医療大		1
	京家政学院大		1
	京経済大	学	1
東		学	1
東			1
東	京女子医科大	学	1
東	京聖栄大	学	1

大学・学校名等	合格者数
東京成徳大学	1
東都大学	1
日本工業大学	1
日本獣医生命科学大学	1
人間総合科学大学	1
武蔵野音楽大学	1
武蔵野美術大学	1
山梨学院大学	1
横浜薬科大学	1
流通経済大学	1
合 計	620

	短	期	大	学	
共立	女子	短期	大学		3

専 門 学 校	
大 原 学 園	1
大原法律専門学校	1
大原簿記学校	1
神田外語学院	1
慈恵柏看護専門学校	1
慈恵看護専門学校	1
昭和大学医学部附属看護専門学校	1
新宿調理師専門学校	1
タカラ美容専門学校	1
東京IT会計専門学校	1
東京医薬専門学校	1
東京医療秘書福祉専門学校	1
東京ウェディングカレッジ	1
東京衛生学園専門学校	1
東京環境工科専門学校	1
東京女子医科大学看護専門学校	2
東京都立広尾看護専門学校	2
東洋公衆衛生学園	1
日本医科大学看護専門学校	1
合 計	21

就職	
衆議院事務局職員	1
さいたま市職員	1
海上自衛隊	1
株 式 会 社	1
合 計	4

73回生の中間結果

今日までに指定校推薦・公募推薦・AO入試等で2名の大学・短大等の合格者が出ています。1月16日からの大学入試共通テストののちに私立大学の一般入試、国公立大学の個別試験が行われますので合格者は増えていきますが、共通テスト前日までの合格者は以下の通りです。

国公立

筑波大学	情報・図書館	1
東京都立大学	健康福祉	1

早慶上理

慶應義塾大学	商	1
東京理科大学	エ	1

GMARCH

学習院大学	経済	2
	文	1
青山学院大学	経済	1
	文	1

中央大学	商	1
	経済	1
法政大学	文	2
	人間環境	1
	経済	1

他の私大

獨協大学	法	1
日本大学	理工	1
関西学院大学	法	1
昭和女子大学	人間社会	1
武蔵野大学	文	1
二松學舍大学	文	1

成城大学	法	1
	経済	1
	法	1
千葉工業大学	I	1
	情報	1
東京農業大学	生物産業	1
東京経済大学	経済	1
東海大学	社会	1
工学院大学	先進工	1
明治学院大学	経済	1
順天堂大学	看護	1
神奈川大学	人間科学	1

生徒のために、 生徒とともに 本校教諭 墨田川55回

野

﨑

智



事がなくなったときに、生徒の指導は の突然の休校に始まり生徒と顔を合わ ました。そんな中での令和元年度3月 様々なやり取りは当たり前となってい 毎日当たり前のように顔を合わせての 事だけではなかったかもしれないが、 ちんと向き合おうとする七高生ととも 送り出す年を迎えました。振り返れ せる機会がなくなり当たり前にあった に駆け抜けてきました。互いに楽しい 姿ながらも物事に懸命に取り組み、き く休日も生徒の姿と声が必ずあるよう 2回目の3学年の担任として卒業生を な活発な学校生活があり、 教員として母校に着任して6年目、 学習、部活動にと、平日だけでな 慌ただしい

徒がいます。 べきかを考えるときも常に中心には生 学校を支えていっている事を実感しま ぎをしてきた生徒の力も感じ、ともに 事も中止を余儀なくされ、 く考えさせられました。伝統が続く行 もちろん、学校の意義についても大き した。今後どうしていくか、今何をす て考えていく中で、例年きちんと引継 継承につい

強く思う今日この頃です 生徒のために、 の登校日に生徒から「学校に来たかっ を伝えてあげたいと思います。休校後 もに全力で取り組めばよい、という事 きる事を自分なりに、また、仲間とと を充実させる事を前向きに考え、今で こないが、これからの残りの学校生活 ます。生徒には、過ぎた時間は戻って 田川高校の発展に尽力していきたいと た」という声を聞いた事を忘れずに、 現在でも不安を抱える生徒は多くい そして生徒とともに墨

編集後記

期などが余儀なくされました。 その為世界各国政治、経済、教育などすべての分野 において活動が抑制され、イベントの中止或いは延 昨年は〝新型コロナウイルス〟 が世界中に拡まり

ない状況となりました。 又、教育面におきましても、卒業式、入学式なども

じめ各スポーツにおいても無観客で行わざるを得

吾が国においても東京オリンピックの延期をは

影響をうけることとなりました。

の関係各位の皆様には深く感謝いたす次第でござ き発行することといたしました。ここにいたるまで コロナの拡まりは沈静化いたしておりませんが、若 干紙面の変更はいたしましたが、例年どおり会員の ております、墨水会だより、につきましては、いまだ 皆様、㈱サラトのスタッフの方々の御協力をいただ した校歌祭の中止もとりやめとなりました。 この様な状況下にありましたが、毎年発行いたし 本会においても総会中止や毎年参加しておりま

います。

墨水会広報委員長 17 15 15 15 13 3 10 □ □ □ □ □ □ □ □ 口 口 横井 清澤 谷澤 竹鼻 加藤多恵子 宏子 尚樹 正男

墨田川高校教諭

55

「墨水会だより」 第 28 号

発 行:墨水会事務局

発行人:泉妻秀-

編集人: 難波 直人

墨田川高校内墨水会事務局 事務局代表: 谷澤 尚樹 〒131-0032 墨田区東向島3-34-14 電話:03-3611-2125(代)